

道路橋橋台の被害状況

1. 観音橋（国道8号. 69.0kp. 長岡市宮本町. 2002年完成. L=29m）

調査日時：平成16年10月30日（土）15:20

復旧状況：10月23日 20:58 全面通行止→25日 4:30 片側通行→27日 11:02 全面通行止→28日 日夜通行止解除



全景（終点右側から撮影）



起点左側橋台取付け部の段差補修状況
（橋台取付け部に約25cmの段差が生じた。）



終点左側橋台取付け部の高欄の接触



終点右側橋台背面の擁壁が橋軸方向谷側に水平・鉛直
共に約20cm変位



付近の灯籠の北側への転倒

2. 芋川橋(関越道, 堀之内町竜光地内)

調査日時：平成 16 年 11 月 1 日 (月) 8:00



下り線起点側橋台部の衝突痕と, すり付け盛土のすべり (取付け部は約 90cm 沈下し, 盛土斜面上には幅約 15cm の斜面下に向かうひびわれが数本見られた.)



下り線起点側橋台のすり付け盛土の変形 (水平方向に約 30cm, 鉛直方向に約 40cm)



起点側橋台背面取付け盛土の復旧状況 (遮音壁が水平・鉛直とも約 1m 盛土斜面方向にずれていた.)



下り線終点側橋台 (終点左側から撮影) (桁と橋台の衝突痕, ウィングと背後取付け擁壁に約 20cm 隙間が見られた.)

3. 山辺橋（国道 117 号，JR 東日本小千谷発電所直上のランガー橋.）

調査日時：平成 16 年 11 月 1 日（月）15:00



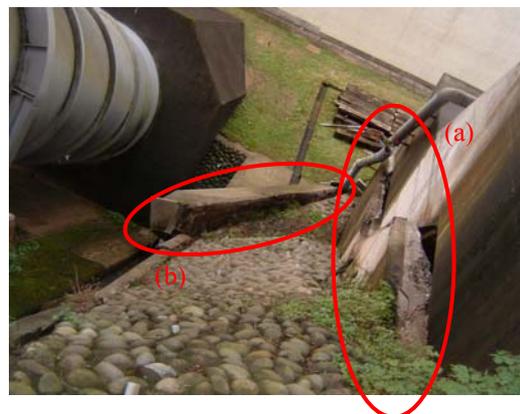
山辺橋全景（終点側をのぞむ）



起点側橋台の深礎杭の露出（終点側も同様）



起点側橋台パラペットの傾斜（5 度ほど起点側に傾斜しており，主桁端部とパラペットは接触していた.）



起点側から 1 番目の橋脚周辺状況（盛土上から撮影）
（橋脚フーチング下にあるコンクリート壁(a)が導水管側へ変形し，すり付け盛土前面の擁壁(b)も傾斜していた.）



起点側から 1 番目の橋脚周辺状況（斜面下から撮影）
（橋脚フーチング下にあるコンクリート壁が損傷していた.）